

【赤城国際カントリークラブとの共同研究】

ゴルフと健康！地域を元氣にする未来のカタチ

勝見梓（ゴルフ選手）×岐部昌幸（放送作家）×山本清二（総支配人）×石井良和（教授）

—共同研究実施報告—

本研究は、前年度に実施した企業共同研究の内容を公開し、一般の方々の本研究内容の受け入れ状況を確認するための調査を行うことを目的に、共同研究を実施している赤城国際カントリークラブと共に学園祭時に実施した。

研究の序盤では、80歳代の高齢者を対象にeスポーツ用のシミュレーションゴルフを実施後、実際にゴルフ場に赴きリアルゴルフを体験し、身体機能や精神的健康への影響を共同研究結果として報告。中盤では、会場に設置したeスポーツ用のシミュレーションゴルフをゴルフ選手の指導のもと参加者に体験してもらい、終盤では、赤城国際カントリークラブのゴルフ選手と総支配人、及びeスポーツの分野を代表して放送作家である岐部氏も加わりシンポジウムを開催した。共同研究の詳細は以下のとおり。

記

日 時：2024年10月27日(日) ※学園祭2日目 11:00～14:00

場 所：群馬パース大学1号館2階 図書館

内 容：タイムスケジュール：参加人数（途中参加を含む）

11:00・・・イベント① （40分間）17名程度

12:00・・・イベント② （40分間）15名程度

13:00・・・シンポジウム （40分間）20名程度

■イベント①②

序盤、赤城国際カントリークラブと本学の共同研究の取り組みについて、前年度実施した共同研究を写真や動画を交えて報告しました。中盤では、赤城国際カントリークラブ所属の勝見選手からパターに関するレクチャーをうけ、実際にシミュレーションゴルフを体験しました。



■シンポジウム

シンポジスト4名によるゴルフとeスポーツの在り方について、本学の共同研究の取り組みを含めて話し合いました。その後、会場の皆様とゴルフとeスポーツによる地域活性化の取り組みについて語り合いました。



シンポジスト 左より 山本清二（総支配人）、勝見梓（ゴルフ選手）、岐部昌幸（放送作家）、石井良和（教授）

高齢者に対する e スポーツ用シュミレーションゴルフとリアルゴルフの一般公開 —地元産業界と連携した地域課題に関する企業共同研究—

赤城国際ゴルフカントリークラブとの共同研究である e スポーツ用シュミレーションゴルフとリアルゴルフの取り組みを一般公開しました。共同研究は、80 歳代の高齢者を対象に、e スポーツ用のシュミレーションゴルフと実際のゴルフを通じて身体機能や精神的健康への影響を調査した内容です。

企業共同研究のプログラム内容の公開（20 分間のセッション）と e スポーツ用シュミレーションゴルフ体験会（10 分間の体験）を実施した際のアンケート結果です。

※アンケートは参加者に同意を得て実施しています。

■アンケートの実施場所、日時

場所：群馬パース大学 1 号館 図書館

日時：2024 年 10 月 27 日（日） 11:00~14:00 セッション 3 回（シンポジウム 1 回含む）

■アンケート結果（単純集計）

●性別				●年代				●e スポーツ経験			
	全体	男性	女性		全体	10代	20代		全体	男性	女性
実数	12	7	5	実数	12	8	4	実数	12	7	5
構成比	100%	58%	42%	構成比	100%	67%	33%	構成比	100%	58%	42%

Q1 ワークショップの内容は理解しやすかったですか？

	全体	非常にわかりやすい	わかりやすい	どちらともいえない	ややわかりにくい	非常にわかりにくい	不参加
実数	12	2	4	1	0	0	5
構成比	100%	17%	33%	8%	0%	0%	42%

Q2 シュミレーションゴルフの体験は楽しめましたか？

	全体	非常に楽しめた	楽しめた	どちらともいえない	やや楽しめなかった	非常に楽しめなかった	未記入
実数	12	4	8	0	0	0	0
構成比	100%	33%	67%	0%	0%	0%	0%

Q3 実際のゴルフ場での取り組みについて興味を持ちましたか？

	全体	非常に興味を持った	興味を持った	どちらともいえない	やや持てなかった	非常に持てなかった	未記入
実数	12	4	6	1	0	0	1
構成比	100%	33%	50%	8%	0%	0%	8%

Q4 リアルゴルフとシュミレーションゴルフを組み合わせた取り組みは魅力的だと思いますか？

	全体	非常に魅力的だった	魅力的だった	どちらともいえない	やや魅力がない	非常に魅力がない	未記入
実数	12	5	5	1	0	1	0
構成比	100%	42%	42%	8%	0%	8%	0%

Q5 高齢者向けのリハビリや健康促進の手段として、e スポーツゴルフは効果的だと思いますか？

	全体	ある	ない	わからない
実数	12	11	0	1
構成比	100%	92%	0%	8%

Q6 今後、シュミレーションゴルフやリアルゴルフの取り組みに参加したいと思いますか？

	全体	ぜひ参加したい	参加したい	どちらともいえない	やや参加したくない	非常に参加したくない	未記入
実数	12	4	7	0	1	0	0
構成比	100%	33%	58%	0%	8%	0%	0%

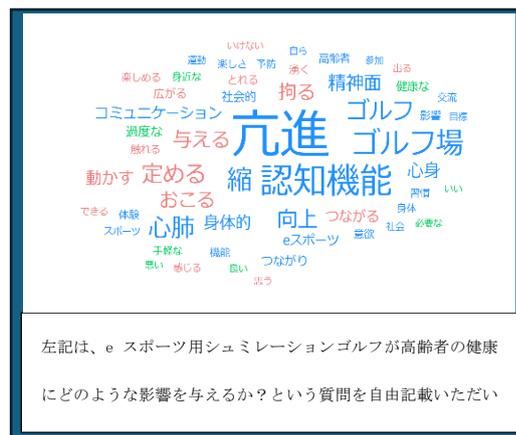
Q7 このプログラムや取り組みを他の人に勧めたいですか？

	全体	是非に勧めたい	勧めたい	どちらともいえない	やや勧めたくない	非常に勧めたくない	未記入
実数	12	5	5	1	1	0	0
構成比	100%	42%	42%	8%	8%	0%	0%

■自由質問紙（回答）

- e スポーツということで、手軽に参加、過度な移動距離がない、自分への目標が定めることができる。
- ゴルフ場にいけない方にも実際のゴルフ体験ができるため、話の輪が広がりゴルフをする人とのコミュニケーションがとれたり、外に出てみたくなったりすることで、身体的にも社会的にも健康になっていく
- ゴルフを通してその人にとって意味のある作業をやることによって心身ともに良い影響を与えると考える。

等



群馬県主催「ぐんまフェア」における共同研究報告
e スポーツシュミレーションゴルフ体験～作業療法はこんなに楽しい～
—共同研究実践報告—

群馬県が主催したイベント「ぐんまフェア」にて、本学と赤城国際カントリークラブで実施している共同研究の内容を会場参加者に紹介しました。詳細は以下のとおりです。

I. イベント「ぐんまフェア」の概要

1. 名称：第10回 ぐんまフェア
2. 日 時：2024年10月24日(木)～10月28日(月)10:00～19:00(最終日は18:00)
3. 場 所：イオンモール太田(〒373-0808 群馬県太田市石原町81) 1F セントラルコート／通路
4. 主 催：群馬県知事戦略部戦略企画課
5. テーマ：「いま魅せる群馬のチカラ」をテーマに、旬の群馬県産品が大集合！人気のスイーツや、群馬のくだもの、地元の新鮮野菜など、群馬ならではの魅力ある商品が盛り沢山♪

II. 報告事項

1. 本学の出展：ワークショップ：e スポーツシュミレーションゴルフ体験～作業療法はこんなに楽しい～
2. 参加日時：10月28日(月)10:00～17:00
3. 参加教員：リハビリテーション学部作業療法学科 岡田直純, 南征吾
4. 出展内容：赤城国際カントリークラブと本学で共同研究している内容を参加者に紹介しました(地域施設に通所している高齢者を対象に、シュミレーションゴルフの体験から実際のゴルフ場でプレイするまでのプログラムを紹介)。プログラムの紹介後、シュミレーションゴルフを実際に体験してもらいました。

5. 使用した物品：モニター、ノートパソコン、シュミレーションゴルフキット



6. 実施スケジュール：

09:00	入店
09:10～9:55	会場設営
10:00～17:00	ワークショップの開催
17:00～17:10	会場撤収
17:10	退店

7. 結果：
ワークショップ体験者 25～30名(10歳前後～80歳代)



8. 総括：ゴルフ経験のない小学生が多く参加しました。高齢者の方は、ゴルフを辞めてしまったけどプレイできるかとの相談を受けました。当日は群馬県民の日でしたが、来場者はまばらでした。しかしながら、メイン会場でのワークショップということもあり、多くの人の目に触れることができ、赤城国際カントリークラブとの共同研究の一部を一般の方々に紹介できる良い機会となりました。